

横浜市の実証実験支援 新プログラムがオープン！

～新技術・ビジネスモデルの社会実装を促進するため、実証実験に係る支援を実施～

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:池田 雅一)は、横浜市より「令和7年度実証実験支援事業業務委託」を受託しています。本事業は、横浜市が「実証実験しやすい街」として革新的な技術や新しい価値を生む企業・スタートアップの実証実験に対して、多彩なフィールド×ニーズに応じた手厚い支援×市内企業との共同開発・協業を強みとした強力な伴走支援を行い、スピーディーな実証と横浜からの社会実装を後押しするものです。

横浜市では、2026年2月より、実証実験を力強く後押しする新プログラムの事前相談をスタートしました。新プログラムでは、社会実装を本気で目指すスタートアップ・企業の皆さまに向けて、2つの支援メニューをご用意し、フェーズに応じた効果的な支援の実現を目指しています。

●実証実験支援事業

①TECH PoC(テック系スタートアップ実証実験等支援助成)

実証実験に要する経費の助成に加え、実証フィールドの調整や協業先のマッチング等の強力な伴走支援により、テック系スタートアップの成長を後押しします。

> [事業詳細はこちら](#)

②Y-Pad(YOKOHAMA Launchpad)

社会実装前のアップデートやPMF(Product Market Fit)前の新規事業領域など、挑戦的な実証に取り組む計画をサポートし、横浜からの社会実装を後押しします。

> [事業詳細はこちら](#)

<各支援の比較イメージ>

| | TECH PoC テック系スタートアップ実証実験等支援助成 | | Y-Pad YOKOHAMA Launchpad |
|----|----------------------------------|--|---------------------------------|
| 対象 | テック系スタートアップ (プレシード～シード) | | スタートアップ・企業 ※応募資格は募集要項を参照 |
| 実証 | PoC(概念実証)段階の実証 | | 社会実装に至る段階の実証 |
| 支援 | フィールド調整・マッチング等 +助成金(上限200万円) | | 公共/民間のフィールド調整 市民を巻き込んだ大規模実証等 |

出所:横浜市ウェブサイトより

<年間スケジュール>



出所:横浜市ウェブサイトより

●相談窓口

応募をご検討されている方は、[相談受付フォーム](#)からご相談ください。



▲相談受付フォームはこちらから

実証実験支援全体については、こちらのウェブサイトをご参照ください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/business/keizai/iot/itop1stop.html>

【本件に関するお問い合わせ】

横浜市実証実験支援事務局

三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社

政策研究事業本部（藤井、渡部、中田）

〒105-8501 東京都港区虎ノ門 5-11-2 オランダヒルズ森タワー

TEL: 03-6733-6471 E-mail: poc_yokohama@murc.jp

【報道機関からのお問い合わせ】

コーポレート・コミュニケーション室 杉本・竹澤 E-mail: info@murc.jp